

2007年3月期(2006年度) 主要建設会社中間決算分析

2006年12月13日

財団法人 建設経済研究所

目次

- 1. 調査の目的
 - (損益計算書系統)
 - 受注高
 - 2. 分析対象会社
 - 売上高
 - 3. 報告要旨
 - 売上総利益
 - 完成工事総利益
 - 販管費
 - 営業利益
 - 4. 主要分析結果
 - (損益計算書系統)
 - (貸借対照表系統)
 - (キャッシュフロー-計算書系統)
 - 経常利益
 - 当期純利益
 - 期初目標値との比較
-
- (貸借対照表系統)
 - 有利子負債
 - 自己資本比率・ネットエクイティレシオ
-
- (キャッシュフロー-計算書系統)
 - 営業キャッシュフロー

1. 調査の目的

財団法人建設経済研究所では、主要建設会社の財務内容を階層別・経年的に比較分析することにより、建設業の置かれた経済状況とそれに対する各企業財務戦略の方向性について、継続的に調査しています。

従来は「単体」中心の分析を行なってきましたが、00年3月期より企業決算が連結中心へ変更されたのを受けて、「連結」を中心とした決算分析を行なっております。

今回の発表は、各社の決算短信から判明する財務指標の分析を提示するものです。なお分析対象会社の一部は12月期決算を採用しています。

資料の提供を頂いた各社には、この場を借りて厚く御礼申し上げる次第です。

(お問合せ先)財団法人 建設経済研究所 研究員 田頭 聡一郎
山田 毅

電話 : 03-3433-5241 FAX : 03-3433-5239

Eメール : tagasira@rice.co.jp

yamada@rice.co.jp

2. 分析対象会社

2002年度から2005年度までの4年間平均売上高データにより、本分析では主要建設会社41社を以下の通り分類する。

分類	単独売上基準 (4年間平均)	分析対象会社	社数
大手	9,000億円超	鹿島建設、大成建設、清水建設、大林組、竹中工務店	5社
準大手 A	4,000億円超	三井住友建設、戸田建設、西松建設、前田建設工業、長谷工コーポレーション	5社
準大手 B	2,500億円超	東急建設、五洋建設、フジタ、熊谷組、奥村組	5社
中堅 A	1,000億円超	ハザマ、安藤建設、浅沼組、東亜建設工業、 鉄建建設、飛島建設、銭高組、太平工業、 東洋建設、大豊建設、福田組	11社
中堅 B	1,000億円以下	東鉄工業、若築建設、大末建設、不動テヲ、松井建設、 真柄建設、矢作建設工業、小田急建設、新井組、 カノド-建設、青木あすなる建設、北野建設、 植木組、佐田建設、佐伯建設工業	15社

下線は非連結企業

3. 報告要旨

- 民間主導で緩やかな景気回復が続く中、大手企業は民間からの生産設備や物流施設関係の工事や、海外の大型工事などの増加により、受注高が増加した。一方で、公共工事への依存度が高いそれ以外の企業グループは、公共事業関係費削減の影響などで土木工事の受注を大きく減らし、結果として受注高に二極化が見られた。
- 売上高は、特に大手・準大手において国内民間建築工事の増加や手持ち海外工事の消化が進んだことなどにより、41社全体でも建築工事を中心に約6%の前年度比プラスという結果になった。
- 利益面では、売上高の増加にも関わらず、受注競争の激化や採算の厳しい海外工事の増加、労務単価・資材価格の上昇などにより、完成工事利益率などが低下した。
- 今年度の通期見通しに関しては、売上高は総じて増収の傾向となった。しかし、公共事業予算の削減が続く中、いわゆるダンピング問題や談合事件などの多発、民間建築工事の受注競争激化の影響などもあり、利益面では各社慎重な予想となった。
- 有利子負債削減や不良資産の整理が更に進み、自己資本比率の上昇など一層の財務体質改善が見られた。そのため、今後は売上高や利益率などP/Lに関連する指標の重要性も増してくることが予想され、それらに対する各社の方策にも注目が集まるものと思われる。

4. 主要分析結果

受注高(単体)

単位:百万円

受注高

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
99年度	2,426,420	(対前年比)	949,973	(対前年比)	993,911	(対前年比)	1,038,242	(対前年比)	598,090	(対前年比)	6,006,636	(対前年比)
00年度	2,639,842	8.8%	1,050,125	10.5%	870,163	-12.5%	1,024,794	-1.3%	565,153	-5.5%	6,150,077	2.4%
01年度	2,548,244	-3.5%	966,134	-8.0%	769,595	-11.6%	910,174	-11.2%	505,963	-10.5%	5,700,110	-7.3%
02年度	2,560,051	0.5%	950,247	-1.6%	574,143	-25.4%	851,962	-6.4%	478,440	-5.4%	5,414,843	-5.0%
03年度	2,569,093	0.4%	894,728	-5.8%	605,742	5.5%	783,807	-8.0%	480,309	0.4%	5,333,679	-1.5%
04年度	3,011,441	17.2%	961,373	7.4%	598,310	-1.2%	810,470	3.4%	504,564	5.0%	5,886,158	10.4%
05年度	3,104,708	3.1%	951,024	-1.1%	611,047	2.1%	838,261	3.4%	518,671	2.8%	6,023,711	2.3%
06年度	3,258,036	4.9%	963,340	1.3%	604,280	-1.1%	798,338	-4.8%	513,381	-1.0%	6,137,375	1.9%

受注高・土木

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
99年度	501,381	(対前年比)	323,383	(対前年比)	356,443	(対前年比)	458,250	(対前年比)	246,868	(対前年比)	1,886,325	(対前年比)
00年度	436,017	-13.0%	318,560	-1.5%	389,095	9.2%	419,933	-8.4%	224,105	-9.2%	1,787,710	-5.2%
01年度	471,080	8.0%	322,802	1.3%	281,010	-27.8%	358,864	-14.5%	192,143	-14.3%	1,625,899	-9.1%
02年度	510,958	8.5%	264,020	-18.2%	189,004	-32.7%	321,902	-10.3%	151,395	-21.2%	1,437,279	-11.6%
03年度	454,377	-11.1%	211,944	-19.7%	223,919	18.5%	282,427	-12.3%	162,531	7.4%	1,335,198	-7.1%
04年度	506,027	11.4%	202,105	-4.6%	198,401	-11.4%	270,427	-4.2%	168,097	3.4%	1,345,057	0.7%
05年度	582,562	15.1%	171,337	-15.2%	207,643	4.7%	287,731	6.4%	169,347	0.7%	1,418,620	5.5%
06年度	654,055	12.3%	195,824	14.3%	171,715	-17.3%	232,463	-19.2%	152,220	-10.1%	1,406,277	-0.9%

受注高・建築

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
99年度	1,830,862	(対前年比)	615,040	(対前年比)	618,264	(対前年比)	564,815	(対前年比)	349,786	(対前年比)	3,978,767	(対前年比)
00年度	2,117,895	15.7%	720,078	17.1%	470,287	-23.9%	593,172	5.0%	340,224	-2.7%	4,241,656	6.6%
01年度	1,996,832	-5.7%	638,141	-11.4%	479,705	2.0%	537,308	-9.4%	341,016	0.2%	3,993,002	-5.9%
02年度	1,968,944	-1.4%	673,421	5.5%	376,586	-21.5%	514,019	-4.3%	324,114	-5.0%	3,857,084	-3.4%
03年度	2,018,704	2.5%	667,554	-0.9%	374,148	-0.6%	486,150	-5.4%	317,342	-2.1%	3,863,898	0.2%
04年度	2,313,967	14.6%	742,084	11.2%	398,484	6.5%	523,311	7.6%	335,823	5.8%	4,313,669	11.6%
05年度	2,391,951	3.4%	762,322	2.7%	402,105	0.9%	540,606	3.3%	348,691	3.8%	4,445,675	3.1%
06年度	2,510,463	5.0%	745,032	-2.3%	432,223	7.5%	510,587	-5.6%	360,547	3.4%	4,558,852	2.5%

-
- 大手・準大手Aが受注を伸ばし、全体でも前年度比でプラスとなった。特に、国内における好調な設備投資に絡む工場や物流施設、海外部門での受注が大きく増加した。
 - 公共事業関連の予算縮小に伴う国内土木工事減少の影響により、準大手B以下の企業は大きく土木受注を減らした。しかし、規模の大きな企業は、海外で積極的に大型工事を受注したことなどで、受注額に二極化が見られた。
 - 建築工事に関しては、景気回復を反映し受注量自体は増加したが、受注競争の激化などにより受注時利益は低下した模様で、今後は各社で得意分野に注力する、赤字受注を減らすなど選別受注強化が予想される。
 - 受注シェアに関しては、引き続き大手グループがその割合をアップさせた。(04年度 51.2%、05年度 51.5%、06年度 53.1%)
 - 対前年度比で受注高が増加したのは、41社中17社であった。

売上高

単位:百万円

連結売上高

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
01年度	3,368,264	(対前年比)	1,058,050	(対前年比)	821,258	(対前年比)	1,057,930	(対前年比)	574,097	(対前年比)	6,879,599	(対前年比)
02年度	2,928,340	-13.1%	963,896	-8.9%	813,466	-0.9%	996,436	-5.8%	508,349	-11.5%	6,210,487	-9.7%
03年度	3,023,158	3.2%	939,756	-2.5%	686,383	-15.6%	814,938	-18.2%	428,915	-15.6%	5,893,150	-5.1%
04年度	3,030,013	0.2%	889,301	-5.4%	578,438	-15.7%	776,922	-4.7%	480,802	12.1%	5,755,476	-2.3%
05年度	3,250,586	7.3%	956,007	7.5%	592,500	2.4%	822,123	5.8%	470,230	-2.2%	6,091,446	5.8%
06年度	3,493,660	7.5%	1,063,225	11.2%	634,713	7.1%	796,811	-3.1%	467,597	-0.6%	6,456,006	6.0%

連単倍率

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
01年度	1.25	1.11	1.10	1.11	1.06	1.17
02年度	1.26	1.11	1.08	1.09	1.07	1.16
03年度	1.28	1.12	1.08	1.10	1.07	1.18
04年度	1.24	1.14	1.08	1.13	1.09	1.18
05年度	1.23	1.14	1.10	1.12	1.09	1.17
06年度	1.24	1.13	1.09	1.12	1.10	1.18

通期連結売上高

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
01年度末	7,948,312	(対前年比)	2,693,986	(対前年比)	2,254,649	(対前年比)	2,695,192	(対前年比)	1,341,928	(対前年比)	16,934,067	(対前年比)
02年度末	7,464,483	-6.1%	2,625,299	-2.5%	2,016,706	-10.6%	2,445,671	-9.3%	1,238,844	-7.7%	15,791,003	-6.8%
03年度末	7,139,602	-4.4%	2,463,958	-6.1%	1,593,363	-21.0%	2,099,293	-14.2%	1,108,664	-10.5%	14,404,880	-8.8%
04年度末	7,477,099	4.7%	2,448,049	-0.6%	1,518,009	-4.7%	2,035,929	-3.0%	1,145,302	3.3%	14,624,388	1.5%
05年度末	7,763,037	3.8%	2,575,829	5.2%	1,574,003	3.7%	2,122,523	4.3%	1,164,668	1.7%	15,200,060	3.9%
06年修正	8,263,000	6.4%	2,610,500	1.3%	1,503,800	-4.5%	2,116,390	-0.3%	1,205,653	3.5%	15,699,343	3.3%

-
- 全体では、建築・土木・その他の部門とも対前年度比で売上が増加し、約6%の増収となった。しかし、国内土木工事主体の企業が多い中堅グループは、公共工事削減の影響などで土木工事を中心に売上が落ちた。
 - 連単倍率にはほとんど変化がみられず、本業の建設事業主体のグループ運営が引き続き行われている。
 - 通期見通しについては、大手が民間建築工事増加などを反映して売上予想を上方修正し、41社全体でも期初予想の対前年度比横ばいから増加に転じた。
 - 上半期の売上高が対前年度比プラスとなったのは、41社中26社だった。また、通期見通しは、同23社で対前年度比プラスとなっている。

売上総利益(額・対売上比率)

単位:百万円

連結売上高総利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
01年度	303,918	9.0%	88,791	8.4%	69,890	8.5%	68,414	6.5%	37,095	6.5%	568,108	8.3%
02年度	251,827	8.6%	75,844	7.9%	66,402	8.2%	63,635	6.4%	36,777	7.2%	494,485	8.0%
03年度	265,994	8.8%	80,225	8.5%	50,433	7.3%	64,833	8.0%	35,295	8.2%	496,780	8.4%
04年度	274,222	9.1%	82,078	9.2%	49,725	8.6%	62,289	8.0%	43,509	9.0%	511,823	8.9%
05年度	281,617	8.7%	81,146	8.5%	44,218	7.5%	58,591	7.1%	40,570	8.6%	506,142	8.3%
06年度	277,811	8.0%	85,014	8.0%	46,162	7.3%	49,628	6.2%	35,994	7.7%	494,609	7.7%

単体売上高総利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
01年度	217,397	8.1%	73,342	7.7%	60,313	8.1%	53,662	5.6%	33,244	6.1%	437,958	7.4%
02年度	175,576	7.5%	61,454	7.1%	57,811	7.7%	50,342	5.5%	33,084	6.9%	378,267	7.1%
03年度	185,136	7.8%	64,995	7.7%	44,562	7.0%	53,164	7.2%	31,544	7.9%	379,401	7.6%
04年度	210,379	8.6%	66,574	8.5%	45,969	8.6%	51,587	7.5%	38,332	8.7%	412,841	8.5%
05年度	214,688	8.1%	64,815	7.7%	39,910	7.4%	46,841	6.4%	35,537	8.2%	401,791	7.7%
06年度	201,077	7.1%	67,419	7.2%	42,719	7.3%	39,628	5.6%	30,558	7.2%	381,401	7.0%

連単倍率

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
01年度	1.40	1.21	1.16	1.27	1.12	1.30
02年度	1.43	1.23	1.15	1.26	1.11	1.31
03年度	1.44	1.23	1.13	1.22	1.12	1.31
04年度	1.30	1.23	1.08	1.21	1.14	1.24
05年度	1.31	1.25	1.11	1.25	1.14	1.26
06年度	1.38	1.26	1.08	1.25	1.18	1.30

- 連結・単体とも前年度に比べ全てのグループで利益率が悪化している。特に単体の利益額が大きく減少しており、建設工事の収益性悪化が大きく影響していると考えられる。
- 対前年度比で売上総利益率が悪化したのは、41社中31社にのぼった。

完成工事総利益

(額・対完成工事高比率)

単位:百万円

単独完成工事総利益額(対完成工事高比率)

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
03年度中間	173,541	7.6%	58,282	7.2%	43,377	7.1%	50,999	7.1%	29,402	7.5%	355,601	7.4%
03年度	446,950	8.1%	166,137	7.7%	127,542	9.0%	145,120	7.7%	80,250	7.9%	965,999	8.0%
04年度中間	185,790	8.1%	59,067	7.9%	45,172	8.6%	47,431	7.1%	36,489	8.5%	373,949	8.0%
04年度	454,383	7.9%	166,926	7.9%	122,137	9.0%	139,826	7.8%	84,812	8.1%	968,084	8.0%
05年度中間	187,698	7.4%	53,184	6.7%	37,678	7.1%	45,290	6.3%	31,281	7.5%	355,131	7.1%
05年度	459,195	7.6%	160,134	7.5%	116,044	8.3%	132,024	7.0%	77,405	7.4%	944,802	7.5%
06年度中間	176,661	6.5%	52,835	6.2%	40,062	7.0%	36,959	5.3%	28,981	6.9%	335,498	6.4%

- 前年度に引き続きすべてのグループで利益率が悪化した。
- 受注競争の激化や資材・労務単価の上昇、採算性の悪い海外工事の増加などが要因として挙げられる。
- 対前年度比で完成工事総利益率が上昇したのは、41社中11社だった。

販管費(額・対売上比率)

単位:百万円

連結販管費

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
01年度	247,938	7.4%	72,131	6.8%	74,744	9.1%	71,179	6.7%	42,472	7.4%	508,464	7.4%
02年度	230,612	7.9%	64,762	6.7%	65,926	8.1%	62,327	6.3%	38,914	7.7%	462,541	7.4%
03年度	217,493	7.2%	62,502	6.7%	50,535	7.4%	59,540	7.3%	36,507	8.5%	426,577	7.2%
04年度	210,003	6.9%	60,897	6.8%	46,261	8.0%	55,438	7.1%	36,575	7.6%	409,174	7.1%
05年度	207,160	6.4%	59,311	6.2%	44,430	7.5%	56,099	6.8%	34,500	7.3%	401,500	6.6%
06年度	204,384	5.9%	59,153	5.6%	44,031	6.9%	54,055	6.8%	35,847	7.7%	397,470	6.2%

連単倍率

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
01年度	1.36	1.17	1.17	1.20	1.14	1.26
02年度	1.42	1.18	1.16	1.21	1.13	1.28
03年度	1.40	1.18	1.16	1.20	1.14	1.28
04年度	1.41	1.19	1.12	1.20	1.15	1.28
05年度	1.42	1.21	1.13	1.19	1.17	1.29
06年度	1.42	1.22	1.12	1.16	1.19	1.29

連結従業員数の推移

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
01年度末	75,883	(対前年比)	24,132	(対前年比)	22,566	(対前年比)	32,194	(対前年比)	15,760	(対前年比)	170,535	(対前年比)
02年度末	73,549	-3.1%	23,172	-4.0%	19,075	-15.5%	29,674	-7.8%	14,679	-6.9%	160,149	-6.1%
03年度末	72,075	-2.0%	22,467	-3.0%	16,446	-13.8%	27,712	-6.6%	13,612	-7.3%	152,312	-4.9%
04年度末	70,209	-2.6%	21,775	-3.1%	15,977	-2.9%	26,930	-2.8%	13,980	2.7%	148,871	-2.3%
05年度末	70,300	0.1%	21,066	-3.3%	15,492	-3.0%	26,608	-1.2%	13,654	-2.3%	147,120	-1.2%

- 全体では引き続き削減が進んでいるが、工事量増加に伴う建築技術者の不足や、団塊世代の退職に伴う技能の伝承、業績回復に伴う従業員の待遇改善などの課題もあり、今後はそのペースが緩やかになることが予想される。
- 対売上比率は、41社中25社で前年度より低下した。

営業利益(額・対売上比率)

単位:百万円

連結営業利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
02年度	21,215	0.7%	11,082	1.1%	476	0.1%	1,308	0.1%	-2,137	-0.4%	31,944	0.5%
03年度	48,501	1.6%	17,723	1.9%	-102	0.0%	5,293	0.6%	-1,212	-0.3%	70,203	1.2%
04年度	64,219	2.1%	21,181	2.4%	3,464	0.6%	6,851	0.9%	6,934	1.4%	102,649	1.8%
05年度	74,457	2.3%	21,835	2.3%	-212	0.0%	2,492	0.3%	6,070	1.3%	104,642	1.7%
06年度	73,427	2.1%	25,861	2.4%	2,131	0.3%	-4,427	-0.6%	147	0.0%	97,139	1.5%

単体営業利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
02年度	12,777	0.5%	6,645	0.8%	1,020	0.1%	-1,196	-0.1%	-1,373	-0.3%	17,873	0.3%
03年度	30,192	1.3%	11,965	1.4%	867	0.1%	3,674	0.5%	-527	-0.1%	46,171	0.9%
04年度	61,481	2.5%	15,270	2.0%	4,760	0.9%	5,436	0.8%	6,591	1.5%	93,538	1.9%
05年度	68,542	2.6%	15,792	1.9%	486	0.1%	-178	0.0%	5,987	1.4%	90,629	1.7%
06年度	56,940	2.0%	18,906	2.0%	3,497	0.6%	-6,797	-1.0%	497	0.1%	73,043	1.3%

- 売上総利益の減少に伴い営業利益率も悪化した。特に中堅Aは建設工事の売上減少に、粗利率の悪化が重なり、営業利益段階で赤字となった。
- 41社中23社で営業黒字となったが、対売上高比率が前年度比で上昇したのは13社のみであった。

経常利益(額・対売上比率)

単位:百万円

連結経常利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
02年度	6,210	0.2%	-2,661	-0.3%	-20,173	-2.5%	-8,096	-0.8%	-6,202	-1.2%	-30,922	-0.5%
03年度	39,418	1.3%	10,873	1.2%	-11,774	-1.7%	-3,752	-0.5%	-3,673	-0.9%	31,092	0.5%
04年度	72,793	2.4%	14,759	1.7%	-1,456	-0.3%	2,939	0.4%	6,859	1.4%	95,894	1.7%
05年度	80,153	2.5%	17,347	1.8%	-6,498	-1.1%	75	0.0%	5,933	1.3%	97,010	1.6%
06年度	80,731	2.3%	25,456	2.4%	161	0.0%	-6,810	-0.9%	-385	-0.1%	99,153	1.5%

通期連結経常利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
02年度	140,468	1.9%	17,440	0.7%	10,674	0.5%	19,433	0.8%	18,839	1.5%	206,854	1.3%
03年度	180,067	2.5%	70,441	2.9%	27,952	1.8%	40,337	1.9%	19,018	1.7%	337,815	2.3%
04年度	214,206	2.9%	80,867	3.3%	34,741	2.3%	45,055	2.2%	27,393	2.4%	402,262	2.8%
05年度	253,617	3.3%	90,313	3.5%	36,990	2.4%	44,466	2.1%	27,245	2.3%	452,631	3.0%
06年度修正	250,000	3.0%	95,400	3.7%	28,090	1.9%	29,220	1.4%	19,869	1.6%	422,579	2.7%

営業外収支

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
02年度	-15,005	-13,743	-20,649	-9,404	-4,065	-62,866
03年度	-9,083	-6,850	-11,672	-9,045	-2,461	-39,111
04年度	8,574	-6,422	-4,920	-3,912	-75	-6,755
05年度	5,696	-4,488	-6,286	-2,417	-137	-7,632
06年度	7,304	-405	-1,970	-2,383	-532	2,014

目標達成率

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
02年度	4.8%	-5.7%	-87.3%	-24.0%	-34.8%	-12.4%
03年度	23.5%	14.7%	-37.4%	-12.3%	-19.3%	9.6%
04年度	35.9%	16.4%	-3.8%	6.7%	24.6%	23.8%
05年度	34.5%	19.1%	-18.0%	0.2%	20.8%	22.4%
06年度	32.3%	26.7%	0.6%	-23.3%	-1.9%	23.5%

中間/修正目標として算出

- 大手・準大手が経常黒字を確保する一方、中堅グループは赤字となった。
- 通期見通しに関しては各グループとも慎重になっており、全体で金額・対売上比率とも前年度に比べマイナスを予想している。
- 大手以外の営業外収支は、前年度に続きマイナスとなった。

当期純利益(額・対売上比率)

単位:百万円

連結当期純利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
02年度	838	0.0%	8,274	0.9%	-29,768	-3.7%	-17,022	-1.7%	-69,471	-13.7%	-107,149	-1.7%
03年度	15,505	0.5%	-37,785	-4.0%	273,515	39.8%	-27,120	-3.3%	-15,390	-3.6%	208,725	3.5%
04年度	26,289	0.9%	-44,194	-5.0%	-549	-0.1%	-12,365	-1.6%	8,603	1.8%	-22,216	-0.4%
05年度	35,188	1.1%	194,648	20.4%	94,348	15.9%	-23,745	-2.9%	4,733	1.0%	305,172	5.0%
06年度	56,397	1.6%	14,872	1.4%	-4,119	-0.6%	-13,561	-1.7%	-12,359	-2.6%	41,230	0.6%

単体当期純利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
02年度	-93	0.0%	7,826	0.9%	-36,555	-4.9%	-15,675	-1.7%	-78,506	-16.5%	-123,003	-2.3%
03年度	12,792	0.5%	-46,362	-5.5%	276,078	43.6%	-27,407	-3.7%	-14,851	-3.7%	200,250	4.0%
04年度	26,621	1.1%	-62,806	-8.1%	1,239	0.2%	-13,521	-2.0%	3,965	0.9%	-44,502	-0.9%
05年度	32,073	1.2%	191,393	22.8%	97,173	18.0%	-12,629	-1.7%	4,277	1.0%	312,287	6.0%
06年度	45,602	1.6%	13,983	1.5%	-2,549	-0.4%	-14,335	-2.0%	-12,560	-3.0%	30,141	0.5%

通期連結当期純利益

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計	
02年度	37,672	0.5%	-27,177	-1.0%	-328,662	-16.3%	-175,898	-7.2%	-13,072	-1.1%	-507,137	-3.2%
03年度	17,699	0.2%	-50,701	-2.1%	248,171	15.6%	-14,432	-0.7%	-36,459	-3.3%	164,278	1.1%
04年度	93,686	1.3%	-281,266	-11.5%	-129,490	-8.5%	1,118	0.1%	22,754	2.0%	-293,198	-2.0%
05年度	132,235	1.7%	242,894	9.4%	118,747	7.5%	-1,732	-0.1%	19,001	1.6%	511,145	3.4%
06年修正	152,000	1.8%	64,000	2.5%	13,500	0.9%	9,390	0.4%	151	0.0%	239,041	1.5%

- 前期にあった大型の債務免除益などの影響を除くと、ほぼ前年度並みの利益額を確保した。
- 通期では全てのグループが最終黒字を見込んでいるが、利益率の悪化や受注環境の不透明さなどを反映し、各社とも慎重な見通しとなっている。

特別利益・特別損失の内訳(連結)

単位:百万円

	大手		準大手A		準大手B		中堅A		中堅B		41社計		06年度 -
	06年度	05年度	06年度	05年度	06年度	05年度	06年度	05年度	06年度	05年度	06年度	05年度	05年度
特別利益	43,525	7,368	3,956	184,385	5,093	104,995	3,723	6,993	2,304	4,615	58,601	308,356	-249,755
債務免除益/支援受入金	0	0	0	178,624	0	98,855	0	0	0	0	0	277,479	-277,479
債務買戻し益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
厚生年金基金解散益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	251	0	251	-251
投資有価証券売却益	2,289	2,933	888	1,191	206	206	880	666	314	74	4,577	5,070	-493
固定資産売却益	10,873	757	108	1,363	1,003	596	342	228	618	3,038	12,944	5,982	6,962
特別損失	20,891	11,832	13,336	5,390	16,601	5,207	3,315	29,892	7,793	2,331	61,936	54,652	7,284
棚卸不動産評価・売却損	7,554	0	0	0	7,956	559	440	4,781	4,687	124	20,637	5,464	15,173
固定資産評価・売却損	1,192	818	141	636	31	90	180	114	156	51	1,700	1,709	-9
開発事業整理	0	0	0	0	5,137	0	0	0	1,195	0	6,332	0	6,332
投資有価証券評価・売却損	403	301	344	477	370	109	436	44	32	11	1,585	942	643
割増退職金	0	167	0	0	0	0	0	0	0	5	0	172	-172
子会社整理・支援損等	3,320	5,923	0	0	224	253	149	0	0	92	3,693	6,268	-2,575
減損損失	519	0	3,214	2,044	1,562	1,398	176	21,971	38	405	5,509	25,818	-20,309
貸倒損失関係	1,421	0	278	466	0	322	323	223	118	6	2,140	1,017	1,123

- 特別利益は、前期にあった債務免除益がなくなった影響で大幅に減少した。
- 減損会計や新しい会計基準(「棚卸資産の評価に関する会計基準」)の早期適用などに伴い、保有不動産や開発事業資産に関連した損失が発生した。

期初目標値との比較

単位:百万円

連結売上高

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
当初	7,910,000	2,595,500	1,520,850	2,107,590	1,181,274	15,315,214
修正	8,263,000	2,610,500	1,503,800	2,116,390	1,205,653	15,699,343
増減	353,000	15,000	-17,050	8,800	24,379	384,129

連結経常利益

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
当初	242,500	95,600	35,650	41,140	22,389	437,279
修正	250,000	95,400	28,090	29,220	19,869	422,579
増減	7,500	-200	-7,560	-11,920	-2,520	-14,700

連結当期純利益

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
当初	141,500	70,200	24,040	20,750	13,621	270,111
修正	152,000	64,000	13,500	9,390	151	239,041
増減	10,500	-6,200	-10,540	-11,360	-13,470	-31,070

- 好調な民間建築工事の受注増加などを背景に、売上高は大手グループを中心に上方修正となった。
- 利益に関しては、受注競争激化や原材料・労務単価の上昇に伴う原価率のアップ、公共工事におけるダンピング問題や談合事件などの影響を反映し、各社保守的な見通しの発表となった。
- 当初目標からの上方修正は、売上高で16社、経常利益で10社、当期純利益で9社となった。一方、下方修正は、売上高で10社、経常利益で15社、当期純利益で17社となった。

有利子負債(連結)

単位:百万円

有利子負債額

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
04年度末	1,767,347	848,248	440,797	508,717	245,261	3,810,370
05年度中間	1,655,097	564,824	285,336	485,191	199,587	3,190,035
05年度末	1,619,129	442,949	221,116	470,368	178,558	2,932,120
06年度中間	1,634,693	443,567	208,892	451,548	178,987	2,917,687

対売上比率

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
04年度末	23.6%	34.6%	29.0%	25.0%	21.4%	26.1%
05年度中間	21.3%	21.9%	18.1%	22.9%	17.1%	21.0%
05年度末	20.9%	17.2%	14.0%	22.2%	15.3%	19.3%
06年度中間	19.8%	17.0%	13.9%	21.3%	14.8%	18.6%

06年度売上は目標値を使用。05年度中間は05年度末売上を使用。

- 引き続き有利子負債の削減は各グループで進められており、対売上比率も低下している。
- 今後は、開発事業関連やPFI事業などへの投資や、他社との差別化のための研究開発関連への投資などにより資金需要が増加することも予測され、有利子負債削減のスピードは減速していくと考えられる。
- 対前年度比で負債額が増加したのは41社中13社だった。

自己資本比率・デットエクイティレシオ(連結)

自己資本比率

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
04年度末	17.1%	14.8%	10.1%	16.0%	22.2%	16.2%
05年度中間	18.7%	23.0%	20.8%	16.5%	25.0%	19.8%
05年度末	21.2%	27.0%	23.6%	19.1%	26.9%	22.5%
06年度中間	20.9%	26.7%	22.7%	18.7%	25.5%	22.1%

デットエクイティレシオ

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
04年度末	1.24	1.96	2.75	1.59	1.09	1.49
05年度中間	1.08	0.84	0.91	1.56	0.84	1.04
05年度末	0.86	0.58	0.62	1.23	0.70	0.80
06年度中間	0.87	0.61	0.66	1.25	0.76	0.83

有利子負債 / 自己資本で算出。

- ❑ 株価上昇に伴う有価証券の含み益拡大の影響が大きく、すべてのグループで自己資本比率が上昇し、デットエクイティレシオも改善した。
- ❑ 自己資本比率が10%未満の会社は、41社中5社であった。

注)自己資本比率は、今までの調査との継続性を重視し、「純資産」ではなく「自己資本」を総資産で割って算出した。

営業キャッシュフロー(連結)

単位:百万円

営業キャッシュフロー

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
03年度中間	97,842	-73,503	18,671	85,346	22,219	150,575
04年度中間	98,884	-35,028	-9,520	13,759	-317	67,778
05年度中間	167,761	-34,651	-31,427	22,599	34,867	159,149
06年度中間	-71,160	-25,948	-3,068	-1,128	-18,580	-119,884

未成バランス(単体)

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
03年度中間	-195,352	-158,916	-32,897	-121,446	-45,318	-553,929
04年度中間	-214,709	-179,288	-60,303	-132,654	-49,529	-636,483
05年度中間	-170,614	-150,565	-54,411	-113,374	-28,955	-517,919
06年度中間	-240,626	-143,105	-42,028	-96,102	-37,266	-559,127

完成工事未収入金残高(単体)

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
03年度末	1,032,892	434,016	437,193	477,527	276,350	2,657,978
04年度中間	820,989	312,738	340,405	351,977	231,638	2,057,747
04上半期入金額	211,903	121,278	96,788	125,550	44,712	600,231
04年度末	1,247,119	435,698	440,312	517,048	292,071	2,932,248
05年度中間	936,999	367,872	328,940	375,027	217,429	2,226,267
05上半期入金額	310,120	67,826	111,372	142,021	74,642	705,981
05年度末	1,322,309	481,367	429,217	565,438	284,188	3,082,519
06年度中間	1,289,577	393,833	351,735	430,897	236,707	2,702,749
06上半期入金額	32,732	87,534	77,482	134,541	47,481	379,770

単位:百万円

フリーキャッシュフロー

	大手	準大手A	準大手B	中堅A	中堅B	41社計
03年度中間	76,499	-74,165	21,696	98,489	23,569	146,088
04年度中間	40,080	-28,329	-42,655	9,987	5,773	-15,144
05年度中間	154,284	-23,801	-20,468	21,678	39,536	171,229
06年度中間	-32,571	-41,446	-6,767	-6,503	-15,436	-102,723

- 営業CFは、売上債権の増加や利益率の低下などに伴い大幅なマイナスとなった。
- 売上高の増加や、民間工事比率上昇などが、売上債権増加の要因として考えられる。
- 投資CFは大手を中心に今年度もプラスであったが、営業CFのマイナスが大きく、フリーCFもすべてのグループでマイナスとなった。